

# バイオ計測用マルチプローブ SPMシステム

## 株式会社 生体分子計測研究所

### 要旨

バイオ計測用マルチプローブSPMシステムを開発した。マルチプローブによる形状と表面の粘弾性、電気的特性、修飾プローブを用いた生体分子間相互作用等の同時観測は生命現象の多角的理解を可能にする。さらに一つのプローブで観察を行い他方のプローブで試料を加工・マニピュレートするナノスケールの加工・解析装置としての使用も可能である。今後はマルチプローブの特長を活かしたアプリケーションの充実を図り、ユーザーの課題解決を支援していきたい。

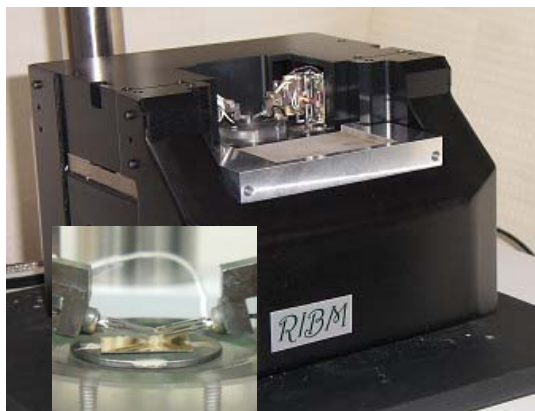
### 想定応用分野

バイオ、医用計測、高分子材料、超微細加工、3次元計測

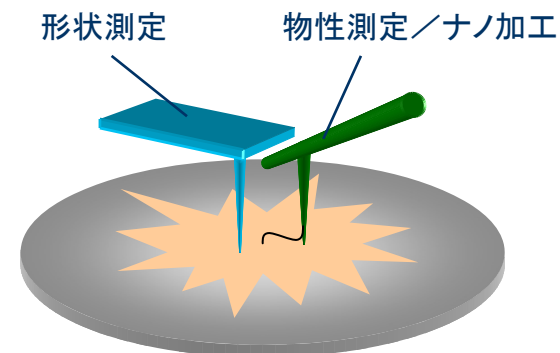
# バイオ計測用 マルチプローブSPMシステム



システムの外観



プローブ部の外観



マルチプローブの概念図

- 実体顕微鏡装備によりプローブの位置決めが簡単、  
蛍光観察にもオプションで対応。
- 複雑な調整が不要な水晶振動子プローブを採用し、  
AFMの初心者でも簡単にイメージがとれます。
- 最大 $250\mu \times 250\mu$ の広範囲の水平走査が可能、  
細胞などバイオサンプルの観察に最適です。

仕様	
プローブ数:	2プローブ
走査方式:	サンプルスキャン
水平走査範囲:	最大 $250\mu\text{m} \times 250\mu\text{m}$
フィードバック機構:	プローブ側に装備